

②BBハウス (仮設移動式スポット仮囲い材)



採用新案
登録第
3150867号

防音

防塵

スポット養生に

床ハツリ作業などへのスポット養生を簡単設置。(1ブロック当たり組立て10分)

簡単に移動可能

足元にキャスターが付いているため、簡単に移動可能です。

遮音性能

壁・天井に採光防音シートを採用しているため、第三者への配慮をアピールできます。(約10dbの遮音性能)

特許部材のYTロック材を使用

YTロック材を骨組みに使用し短時間で組立可能。また、骨組みの水平方向軸が確定されているため、多連結しても軸ズレしません。

増床可能

連結する事で、養生スペースの増床が可能です。

杭頭処理対応

2×2ブロック(3.6m角)にして車輪を外すと杭頭処理対応への使用も可能です。(杭頭処理仕様はP10下段参照)

[内部作業イメージ]

ガガガ



・1ブロック当たり

幅(m)	奥行き(m)	高さ(m)
約1.85	約1.85	約2.15

・BBハウス 1ブロック当たりの構成部材と重量

必要部材	商品コード	単体消費数量	単体重量	小計
縦地2mパイプ(伸縮付き)	BB-H20YT	4本	7.5k	30k
横地1.8mパイプ	BB-W18YT	8本	4.5k	36k
天井シート1.8m角	BB-T(YT)	1枚	3.2k	3.2k
壁シート2m高	BB-K(YT)	3枚	4.5k	13.5k
壁シート出入口付2m高	BB-KD(YT)	1枚	4.5k	4.5k
BBハウスカーポートシート(W0.5m×L8m)	(伸20本/枚付き)	1枚	1k	1k
				98.2k

※杭頭処理向け仕様はジャッキ付車輪を使わない為、高さは約2mとなります。
※ダクトがある壁シートが必要な場合は壁シート開き<商品コード:BB-KA(YT)>別途有償で対応可能です。

シート部分の構成部材

天井面の4辺に壁面との
接合用のマジックテープ
ターポリン付き



壁面
(両面マジックテープ付き)
※1面は出入口ロファスナーと
覗き窓付き

骨組み部分の構成部材

横地1.8m



100径
キャスター付き

縦地2mパイプ
(全高さ 約2.15m)

連結仕様でのご注文時の注意点

2ブロック以上の連結で使用する場合はその連結方法によって不要(余り)部材が変わります。

①1ブロック必要数×連結ブロック数 ②連結形状での組み合わせ数 のどちらかで出庫するかご指示願います。

ジョイント用短パイプ



1ブロック

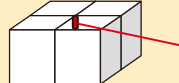
右記の例を参照して、必要数を
御注文してください。

1×4の組み合わせ



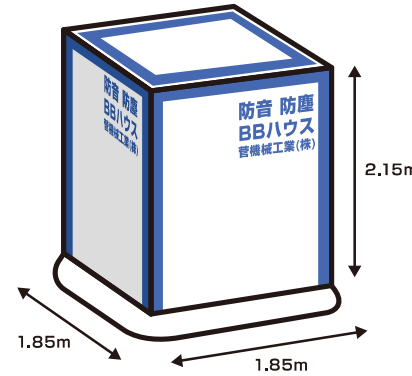
BBハウスは新製(新シート)になって連結時のジョイントファスナーが不要となりました。
BBミニは従来通りジョイントファスナーが必要です。

2×2の組み合わせ



ジョイント用短パイプ(BBM-JP)

組立手順 単体・標準仕様(YTロック骨組み材・新シート・ターポリンスカート生地)



左図組み合わせでの
外寸:約W1.85m×D1.85m×H2.15m



人員

最低2名(推奨3名以上)



所要時間

3名で約10分



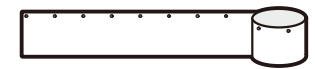
必要工具・資材

作業台(馬型2台と脚立1台など)
基本的に組立て工具は不要。(ハンドハンマーがあれば効率的)

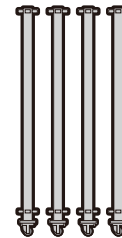
部材イラスト



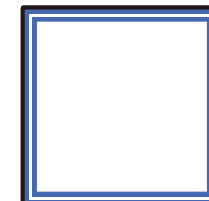
BB-18YT(横地1.8m) / 8本



ターポリンスカート / 1枚



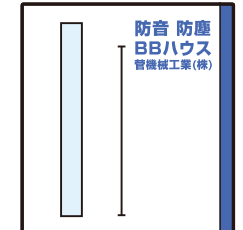
BB-20YT(縦地2m) / 4本



BB-T(天井シート) / 1枚

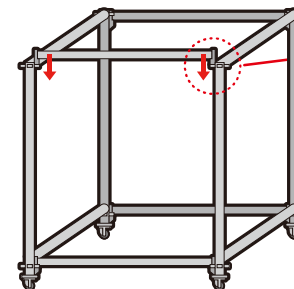


BB-K(壁シート) / 3枚



BB-KD(出入口付壁シート) / 1枚

1 足元車輪のストッパーをかけ、2人以上の相番作業の上、
立方体の骨組みを組み立てます。



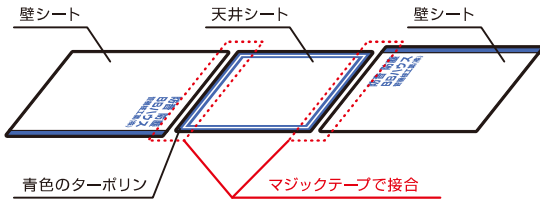
ロックがかかるまで
しっかりと差し込む



次ページにつづく

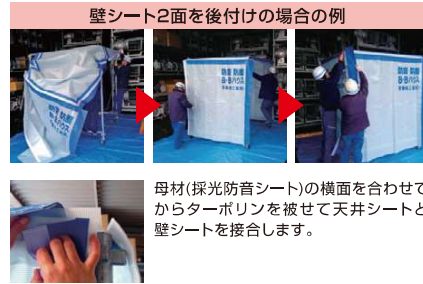
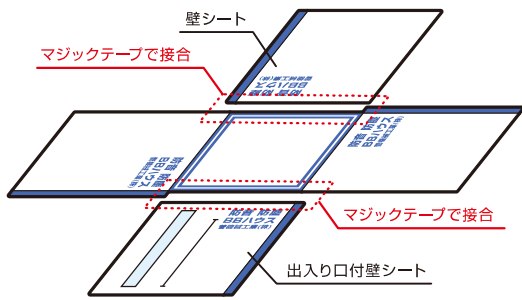
組立手順 つづき

- 2** 天井シートの4辺からでている青色のターボリンを壁シートに被せてマジックテープで接合します。
 出入り口壁シートは希望の面に取り付けます。



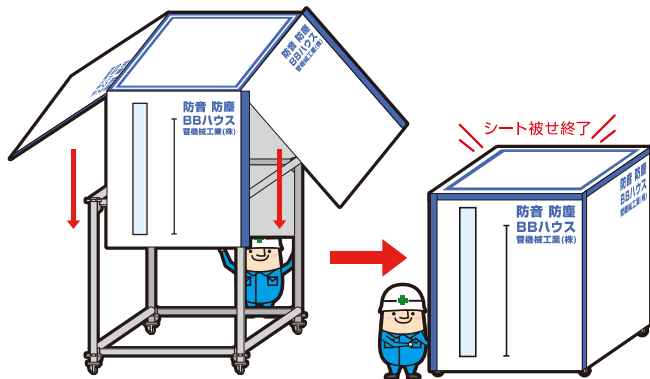
母材(採光防音シート)の横面を合わせてからターボリンを被せます。

- 3** 壁シートを接合し十字状のシートを作ります。(壁4面中1面は出入り口付きにしてください。)
 ※下記写真の様に、現場の状況により**2**の状態のシートを骨組みに掛けてから残りの壁シートを接合することも可能です。



母材(採光防音シート)の横面を合わせてからターボリンを被せて天井シートと壁シートを接合します。

- 4** 十字状にした壁シートを骨組みに被せます。
 壁シート同士のターボリンをマジックテープで接合します。



- 5** 壁シートと地面との隙間(100mm)へターボリンスカートを紐固定し、巻き付けて下部の目張りをして、完成です。
 ※壁シートをキャスト等で巻き込み、修理・滅失などが発生する可能性を軽減するために、壁シートはキャストに被らない高さで設計しております。



BBハウスの内側



骨組み下部横地へ、ターボリンスカートを紐固定する。



キャストの外側を回す様にターボリンスカートを巻き付けます。

BBハウスの外側



足元の4辺全周にターボリンスカートを巻き付けます。

解体

原則的に組み立ての逆手順にて解体を行います。キャストは全てストッパーを掛けてから作業します。
 骨組材の解体時は順番作業にて柱の転倒防止を施してください。

完成



出入り口シートの出入り状況



出入り口シートの安全管理窓の状況



目張り



シートの構造上、角部などは隙間が発生します。
 密閉度を上げたい場合は左記のように粘着の残らない養生テープ等で目張りします。

オプションシート



壁シート丸穴開き
 (320径ダクト穴専用穴あきシート)
 ※オプション材で別途有償です。
 ※写真に掲載されているダクトもオプション対応部材です。

吊り上げについて

屋外使用(杭頭処理向け等)でキャスト移動が困難な場合は専用の吊り金具BB-TK(YT)をご使用ください。

BB-TK(YT)使用時の注意点

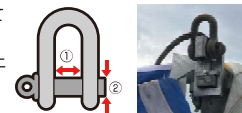
吊り上げ前は下記の織地ポケット部の差し込み確認をお願いします。



推奨シャックル

シャックル・ワイヤーは現場にて手配をお願いします。

- ① 挟み込み内側間隔: 30mm以上
- ② ボルト直径: 18mm以下



③BBハウス・ミニ (仮設移動式スポット仮囲い材 小型版)



コンパクト設計

BBハウスより1廻りコンパクトサイズです。組立時の脚立作業が必要なく、BBハウスに比べ、より早く安全に組立可能(1ブロック当たり約8分)

簡単に移動可能

足元にキャスターが付いているため、簡単に移動可能です。

遮音性能

壁・天井に採光防音シートを採用しているため、第三者への配慮をアピールできます。(約10dbの遮音性能)

特許部材のYTロック材を使用

YTロック材を骨組みに使用し短時間で組立可能。また、骨組みの水平方向軸が確定されているため、多連結しても軸ズレしません。 ※組み立て時は必ず抜け止めのロックが飛び出しているか確認してください。



・BBハウス・ミニ 1ブロック当たりの構成部材と重量

必要部材	商品コード	単体時数	単重量	小計
縦地1.5mパイプ	BBM-H15	4	6.1	24.4
横地1.5mパイプ	BBM-W15	8	3.6	28.8
天井シート	BBM-T	1	2.5	2.5
壁シート	BBM-K	3	3.5	10.5
壁シート出入口付き	BBM-KO	1	3.5	3.5
スカートシート(W0.5m×L8m)	(編20本/板付き)	1	1	1
				70.7

・1ブロック当たり

幅(m)	奥行き(m)	高さ(m)
約1.5	約1.5	約1.65

人員
最低2名 (推奨3名以上)

所要時間
3名で約8分

必要工具・資材
作業台不要。基本的に組立て工具は不要。(ハンドハンマーがあれば効率的)

連結仕様でのご注文時の注意点

組み合わせに合わせたセット内容での部材が出庫されます。必ず単体のブロック数と連結時に必要になるジョイントファスナーの本数を併せて御注文ください。

ジョイントファスナー
ジョイント用短パイプ
1ブロック

1×4の組み合わせ
ジョイントファスナーが3本必要

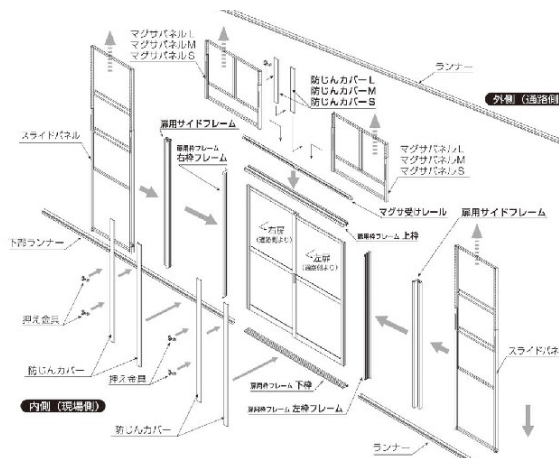
4×4の組み合わせ
ジョイントファスナーが4本必要
ジョイント用短パイプ(BBM-JP)

右記の例を参照して、必要数を御注文してください。

BBハウス、BBハウス・ミニ比較表

	外寸(WDH/m)	1ブロック重量(kg)	組立分数	シート接合	連結時のジョイントファスナー	壁シート出入口	オプションシート	長所
BBハウス	1.8×1.8×2.15	88.2	約10分	マジックテープ	不要(天井シート同士の連結可)	天地方向へWファスナー式	壁シート丸穴開き<BB-KA(YT)>(ダクト用)	高さがあるので、作業員が立ったまま作業可能
BBハウス・ミニ	1.5×1.5×1.65	70.7	約8分	ファスナー	必要	のれん状	なし	組立時にシートを被せる作業が容易。小さいので狭小現場に最適です。

④スライドパネル(新型仮間仕切りパネル)



・引き違い扉、片開き扉 共通部材

品名	品番	寸法W×T×H	重量(kg)	備考
スライドパネル W700型	KC001	700×40×1825~3000	14.0	
スライドパネル W350型	KC002	350×40×1825~3000	8.5	
スライドパネル W175型	KC003	175×40×1825~3000	5.5	
調整カバー W250型	KC004	250×13×1825~3000	4.0	2枚1セット
防じんカバーH1800型	KC009	64×13×1825~3000	1.8	2枚1セット
マグサパネルL	KC045	925×40×720~1144	6.0	編235~3000型
マグサパネルM	KC046	925×40×430~779	6.0	編235~2635型
マグサパネルS	KC047	925×40×265~489	4.5	編230~2345型

・引き違い扉、片開き扉 共通消耗品

品名	品番	寸法W×T×H	重量(kg)
ランナー	KC008	45×25×2400	1.6
スライドパネル固定ピン	KC018		0.01
防じんカバー用押さえ金具	KC019		0.1
調整カバー用金具L920型	KC020A		0.5
出庫用止め金具	KC023		0.1
入庫用止め金具	KC024		0.1

・引き違い扉 専用部材

品名	品番	寸法W×T×H	重量(kg)	備考
左扉	KC041		13.6	扉厚各1枚ずつ
右扉	KC041P1	863×30×11811	6.8	KC041構成部材
左扉	KC041P2	863×30×11811	6.8	KC041構成部材
扉用枠フレーム	KC042		4.9	上枠+右フレーム
上枠	KC042P1	L1681	1.2	KC042構成部材
下枠	KC042P2	L1681	1.9	KC042構成部材
右フレーム	KC042P3	L1868	0.9	KC042構成部材
左フレーム	KC042P4	L1868	0.9	KC042構成部材
扉サイドフレーム	KC043	L1856	2.8	左右兼用
マグサ受けレール	KC044	L1850	0.9	
マグサ用防じんカバー	KC048	64×13×720~1144	0.7	2枚1セット
マグサ用防じんカバー	KC049	64×13×430~779	0.4	2枚1セット
マグサ用防じんカバー	KC050	64×13×285~489	0.3	2枚1セット

・片開き扉 専用部材

品名	品番	寸法W×T×H	重量(kg)	備考
片開き扉	KC051	806×46×1879	10.2	
上下枠	KC052P1		—	KC051構成部材
サイド枠(固定側)	KC052P2		—	KC051構成部材
サイド枠(開閉側)	KC052P3		—	KC051構成部材
下枠	KC052P4		—	KC051構成部材
片開き扉用サイドフレーム	KC053	L1881	2.3	左右兼用
片開き扉用マグサ受けレール	KC054	L764	0.6	

音・ホコリを出さない

高さ調整がスライド式のため、組立・解体時に音・ホコリを出しません。周囲の養生が不要です。

施工時間の短縮

従来工法のような下地材が不要のため、施工時間が短縮できます。(従来工法の約1/2~約1/3)

不燃剤を使用

材料に不燃剤のガルバニウム鋼板(不燃認定番号NM-8697)を使用しています。

高さ調整が簡単

パネルがスライド式で高さ調整が簡単です。(H=1850~3000mmで調整可能)

スライドパネルと従来工法との施工時間比較

比較条件	作業時間	1時間 2時間 3時間 4時間 5時間				
		60㎡	120㎡	180㎡	240㎡	300㎡
施工人数:4人 範囲:120㎡	スライドパネル		120㎡			
従来工法:LGS、石膏ボード、クロス貼り	従来工法	24㎡	48㎡	72㎡	96㎡	120㎡

スライドパネルは約2時間で施工終了。従来工法の半分以下の施工時間で。

組立手順

- 上部ランナーをビスで固定します。
- 下部ランナーを両面テープで固定します。
- パネルを下部ランナーに立てかけて上部ランナーに飲み込むまで伸ばします。
- ピンを挿して上下を固定します。
- パネルの隣り合わせ部分にカバーを被せて専用金具で固定します。

外観 ※調整カバー使用時
調整カバー部分は外から見て凹んだ状態になります。